会長の時間　　令和５年４月１０日第２０８４回例会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　田中和俊

　イマジンロータリー！今月は母子の健康月間です。しかも今日は妻の誕生日です。なので子供の話をしたいと思います。私には男の子が二人おりますが、親の自分が言うのもなんですが、とても素直に育ってくれたと思います。特別出来がいいというわけではないのですが、この子たちが自分の子供でよかったと心から思っています。

　長男が生まれたのが２０００年（平成１２年）１月でした。私が３０歳のときです。妻は前の日から陣痛があり、入院していました。とてもきつそうでしたが、その日は生まれないようなので私は自宅に帰りました。気が気でない私は、翌朝早起きして朝の７時に病院の駐車場に着きました。と同時に私の携帯電話が鳴り、病院からの電話でした。もうすぐ生まれますと言う内容です。すぐに病院に入ると妻は陣痛室にいました。とてもきつそうでした。腰のあたりをさすってあげることしかできません。そろそろ生まれるということで分娩室に入りましたが、なかなか生まれてきません。私は立ち合い出産を希望していたので中にいましたが、当然何もできません。３０分くらいしても生まれないところに、別な患者さんが生まれそうということで、一度陣痛室に移動ということになりました。結局、へその緒が首に巻いていたらしく大変でしたが、夕方の１６時２９分に無事に生まれました。２８３２グラムの妻に似た男の子でした。出産がとても大変だったので、私はその場で「もう子供は一人でいいが」と言いました。妻は「大丈夫だよ。また生む。」と言いましたので女性は強いなあと思いました。私は嬉しくて嬉しくて、毎日仕事が終わると病院に直行して妻と長男に会っていました。退院後は、二人でミルクを飲ませたりお風呂に入れたりしていました。その頃を思い出すと、下さんがお孫さんがかわいいとおっしゃっていたのがよくわかります。

　次男は２００２年（平成１４年）１月に生まれました。ちょうど私が会社を退職するタイミングだったんです。その１月末に生まれましたので、急いで名前をつけて市役所に届を出して、そのころあった会社の健保組合から出産一時金をいただきました。次男の顔は私に似ていて、髪の毛もふさふさ。長男は頭はツルツルでしたので兄弟でも違うなあと思いました。看護師さんが生まれますと呼びに来たときは、私は長男のおむつを替えているところでバタバタでした。長男のとき同様、立ち合いました。１４時９分３０９８グラムでした。次男は生まれると同時におしっこをして、妻の顔にかかってしまいました。

　長男はおとなしくてちょっと変わった男の子、次男は元気な普通の男の子でした。二人とも反抗期もなく、今でも家族仲良く生活しています。次男は大学で熊本市に住んでいますが、長期休みは鹿児島で過ごしますし、長男は自宅から大学に通っています。早く孫も見たいとも思いますが、まずは就職、社会人としての自立、いいお相手との出会い、結婚とがんばってほしいと思っています。今のところ女性に関する話がまったく出ないのがとても心配です。二人が大学卒業まであと３年はかかるので、もう少し子育てを楽しみたいと思います。